

2025

# 求人のための大学案内

”**技学**”  
を創成し、  
未来社会に貢献する



国立大学法人  
長岡技術科学大学  
Nagaoka University of Technology

# 未来を開拓する挑戦者たち

時代の求めに応じるために、  
学びの環境を常に発展・進化させてきた長岡技術科学大学。

ここから踏み出す一人ひとりが  
未来への挑戦者であり続けます。



## □ 本学の創設の趣旨、理念

### 創設の趣旨

近年の著しい技術革新に伴い、科学技術の在り方と、その社会的役割について新しい問題が提起され、人類の繁栄に貢献し得るような実践的・創造的能力を備えた指導的技術者の養成が求められている。

本学は、このような社会的要請にこたえるため、実践的な技術の開発を主眼とした教育研究を行う、**大学院に重点を置いた工学系の大学**として、新構想のもとに設置された。

### 理 念

本学の最も重要な使命は、新しい学問・技術を創り出すとともに独創的な能力のある人材を養成することにある。この使命を果たすために、本学は技学－技術科学－に関する実践的・創造的能力の啓発、それによる“独創力の増強”を教育研究の基本理念とし、常に“考え出す大学”であり続ける。この考え方のもとに、本学は技学を先導する教育研究の世界拠点として、イノベーション創出を担う実践的・創造的能力と持続可能な社会の実現に貢献する志を備えた指導的技術者を養成する、地域社会及びグローバル社会に不可欠な大学を目指す。

### 技学（技術科学）とは

“**技学**”とは、「現実の多様な技術対象を科学の局面から捉え直し、それによって技術体系を一層発展させる技術に関する科学」である。それは、「実践の中から学理を引き出し、その学理を再び実践の中で試すという、学理と実践の不断のフィードバック作用による両者の融合」を図ろうとするものであり、それゆえ「理学、工学から実践的技術、さらには管理科学等の諸科学に至るまで、幅広く理解し、応用すること」が期待される。

### 本学のモットー“VOS”と理念との関係について

本学における教育研究の基本理念は、本学のモットーである“**VOS**”という言葉に象徴される。ここに、**V**は**Vitality (活力)**であって、学理と実践の不断のフィードバックを遂行する活力を、**O**は**Originality (独創力)**であって、技学（技術科学）に関する創造的能力の啓発を、**S**は**Services (世のための奉仕)**であって、技学をもって人類の幸福と持続的発展に奉仕することを意味している。

# 本学の就職の強みについて



就職委員会委員長・理事・副学長

和田 安弘

Yasuhiro WADA

本学は学部・大学院一貫教育により、高度な技学力(=現場力+研究力+創造力+実践力)と豊かな人間性を持ち、未踏領域・未踏分野に挑戦し、技術イノベーションを興せるタフなグローバル技術者を社会に送り出すことを使命の一つとしています。本学では、就業体験を目的としたインターンシップですらほとんど行われていなかった40年以上前の開学時から、実社会との密接な接触を通じ、指導的技術者として必要な人間力の育成と実践的技術感覚を体得させることを目的として、企業等における実務に取り組む実務訓練(約5か月間の企業等における実践的な技術者育成プログラム)を実施しています。また、企業等との共同研究・受託研究を盛んに実施しているため、学生の頃から企業ニーズに触れ、企業ニーズと学生自らの研究成果が結びつくことを目にする機会が多くあります。さらに、企業技術者との議論の中で、学生自身の技術者としての将来像を描くこともできます。このような実践的な人材育成・職業観を醸成する教育の成果として、本学の就職率は景気動向に左右されず、常にトップクラスを維持しています。

本学は学部・大学院一貫教育により、高度な技学力(=現場力+研究力+創造力+実践力)と豊かな人間性を持ち、未踏領域・未踏分野に挑戦し、技術イノベーションを興せるタフなグローバル技術者を社会に送り出すことを使命の一つとしています。

本学では、就業体験を目的としたインターンシップですらほとんど行われてい

「就職」は、人生のキャリアの中でも特に重要なものであり、本学でも学生の就職支援の方策として、就職ガイダンス、キャリアガイダンス、合同企業研究会、模擬面接セミナー、各種セミナーなどを実施し、各分野に就職担当教員を配置して学生が望む就職を実現できるようにきめ細かく支援しています。本学の学生は平均して4社程度受験し、8割を超える学生が第1志望の企業から内定を得ています。

本学では、就職率の他に離職率にも注目しています。本学が調査したデータによると、本学出身者の離職率(令和3年度入社後3年以内)は11.5%であり、厚生労働省の「新規大学卒業就職者の事業所規模別離職状況」における離職率が34.9%(令和3年度入社後3年以内)であることを考えると、本学卒業生・修了生の職業意識と企業が欲しがると言えます。

本学は、これまでの特色ある教育を進めてきた実績を活かして更なる教育改革を進め、グローバルに活躍できるイノベティブな実践的・指導的技術者を育成する学部・大学院一貫教育の更なる充実に取り組むことにより、就職後も持続的に成長し、様々なステージで活躍できる人材を育て世に送り出していきます。

## 令和6年度 大学院の改編

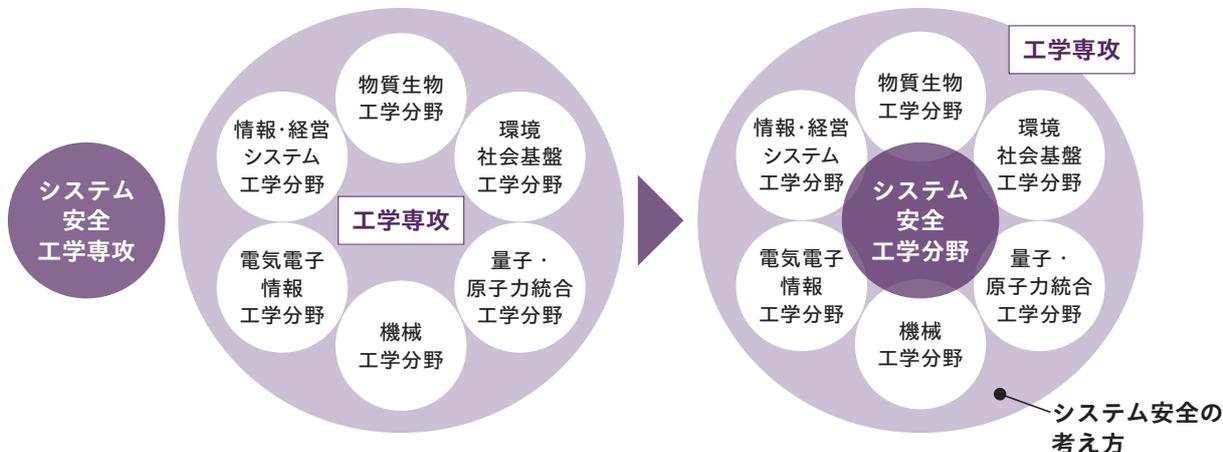
令和6年4月「未来を開拓する人材」育成のため  
工学専攻とシステム安全工学専攻を統合しました

改編前

工学専攻(6分野)・システム安全工学専攻

改編後

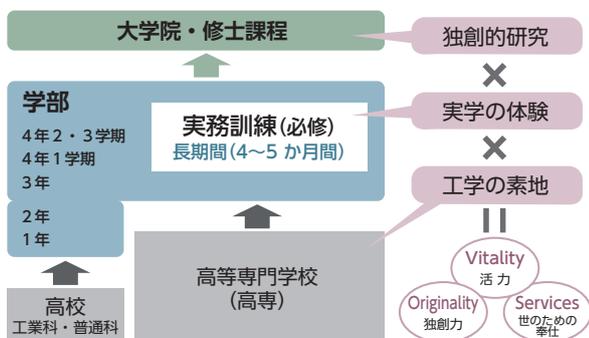
工学専攻(7分野)



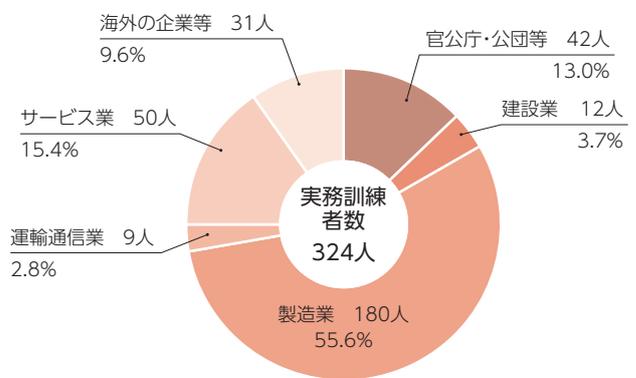
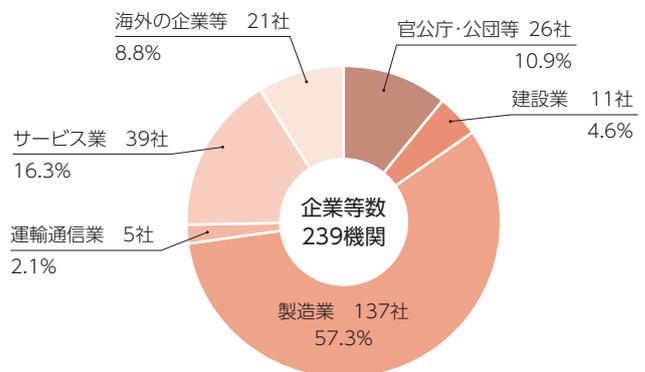
工学専攻及びシステム安全工学専攻の2専攻から1専攻7分野への統合を行うことで、新時代に対応できる安全技術と情報技術の素地を身につけ、複数の工学分野との境界領域・融合領域の学びが可能となります。データサイエンスやIoT等の情報技術を活用してシステム安全の考え方を身につけ、グローバルに技術展開ができる高度な実践的・創造的能力を備えた指導的技術者・研究者を養成します。

## 実務訓練(インターンシップ)について

1. 企業、公団、官庁の現場で活動する人々と交わり、現場指導者の監督のもとに自らもその活動に参加することによって、「技術に対する社会の要請を知り、学問の意義を認識するとともに、自己の創造性発揮の場を模索すること」と「実践的・技術感覚を養うこと」を目的としています。
2. 具体的には第4学年で大学院修士課程進学予定の者に第2、第3学期の教育課程で8単位の実務訓練を必修科目として履修させて、約5ヶ月間、企業等の現場で実務を行い、これによって得られた成果をもとに、大学院修士課程での研究テーマや職業への基礎的な認識を経験させ、将来の技術の創造展開に大きく役立たせようとするものです。
3. 毎年、国内企業等のほか、海外企業や学術交流協定を締結している海外の大学等にも学生を派遣しております。



実務訓練受入機関 (令和5年度)



## 令和5年度 実務訓練アンケート

- ▶ 社会的・国際的視野を広げる上で役立つと思いますか。



- ▶ 実務訓練先でこれまでの自分の価値観と実社会の価値観との違いを感じることはありましたか。



- ▶ 将来の職業を考える上で役立つと思いますか。



- ▶ 実務訓練によって自分の考えを他の人に解りやすく説明し、議論するための能力を向上させることができたと思いますか。



- ▶ 実務訓練前よりも専門的な知識や応用能力を身につける必要性をより強く感じるようになりましたか。



- ▶ 自ら問題を解決する能力を身につける上で実務訓練は有効だったと思いますか。



- ▶ 実務訓練は自分のためになったと思いますか。



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 該当なし

# 令和5年度(2023年度) 学部・大学院進路状況一覧

## 学部・大学院修士課程

(令和6年3月末日現在)

区分 課程・専攻	学部						大学院(修士課程)						計						就職率 b/a	求人状況 求人企業数
	卒業 者	就職 者	進学 者	帰国 者	その他	就職 希望者	修了 者	就職 者	進学 者	帰国 者	その他	就職 希望者	卒業・ 修了者	就職者 b	進学 者	帰国 者	その他	就職 希望者 a		
機 械 工 学	108	16	88	4		16	101	100 <sup>*</sup>	【1】 <sup>*</sup>	1		100	209	116	88	5		116	100%	31,890
うち留学生数	15	2	9	4		2	13	12		1		12	28	14	9	5		14	100%	
電 気 電 子 情 報 工 学	95	11	84			11	84	76	5	1	2	77	179	87	89	1	2	88	98.9%	31,427
うち留学生数	3		3				7	3	2	1	1	4	10	3	5	1	1	4	75.0%	
情 報 ・ 経 営 シ ス テ ム 工 学	43	2	38		3	3	32	31			1	31	75	33	38		4	34	97.1%	31,225
うち留学生数	1		1										1		1					
物 質 生 物 工 学	95	12	82		1	12	89	76	9	1	3	76	184	88	91	1	4	88	100%	30,254
うち留学生数	2	1	1			1	9	3	5	1		3	11	4	6	1		4	100%	
環 境 社 会 基 盤 工 学	64	11	51	2		11	60	51	3	5	1	51	124	62	54	7	1	62	100%	29,430
うち留学生数	6	2	2	2		2	10	1	3	5	1	1	16	3	5	7	1	3	100%	
量 子 ・ 原 子 力 統 合 工 学							12	6	5	1		6	12	6	5	1		6	100%	24,572
うち留学生数							6		5	1		6		5	1					
シ ス テ ム 安 全 工 学							8	2	2		4	2	8	2	2		4	2	100%	26,170
うち留学生数							1		1			1		1						
合 計	405	52	343	6	4	53	386	342 <sup>*</sup>	24【1】 <sup>*</sup>	9	11	343	791	394	367	15	15	396	99.5%	
うち留学生数	27	5	16	6	0	5	46	19	16	9	2	20	73	24	32	15	2	25	96.0%	

※就職すると同時に博士課程へ進学する者については、進学者に【 】で再掲をしている。  
(備考)

- 1.卒業・修了者には、年度途中の卒業・修了者を含む。
- 2.帰国者とは、留学生で卒業・修了後、母国において就職または進学する(予定)者である。
- 3.その他とは、進路未定者、復職者等である。
- 4.求人企業数は、令和6年3月末現在である。
- 5.就職者の中には、非正規を含む。

## 大学院5年一貫制博士課程・博士後期課程

(令和6年3月末日現在)

専攻	区分	修了 者	就職 者	復職 者	帰国 者	その他	就職 希望者
5年一貫制博士	技術科学イノベーション	10	9			1	10
	うち留学生数	5	4			1	5
博士後期課程	情報・制御工学	6	4	1		1	5
	うち留学生数	1				1	1
	材料工学	4	1	2	1		1
	うち留学生数	2	1		1		1
	エネルギー・環境工学	13	6	4	1	2	8
うち留学生数	7	4		1	2	6	
合 計		33	20	7	2	4	24
	(うち留学生数)	15	9	0	2	4	13

(備考)

- 1.修了者には、年度途中の修了者を含む。
- 2.修了者の中には、退学後1年以内の学位授与者を含めない。
- 3.復職者とは、在職中の社会人学生である。
- 4.帰国者とは、留学生で修了後、母国において就職する(予定)者である。
- 5.就職者の中には、非正規職員(PD)を含む。
- 6.その他とは、進路未定者等である。

## 令和6年度 留学生出身国別卒業・修了予定者数

(令和6年4月1日現在)

出身国	学部4年	修士課程2年	5年一貫制博士課程5年/ 博士後期課程3年	総計
中 国	4	15	10	29
ベ ト ナ ム	10	13	4	27
メ キ シ コ	9	2	1	12
マ レ ー シ ア	2	5		7
モ ン ゴ ル	2	2	2	6
ス リ ラ ン カ		1	3	4
タ イ		2	2	4
バ ン グ ラ デ シ ュ		2	1	3
パ キ ス タ ン		1	1	2
ミ ャ ン マ ー		2		2
イ ン ド		1		1
チ ュ ニ ジ ア		1		1
ヨ ル ダ ン		1		1
ラ オ ス		1		1
合 計	27	49	24	100



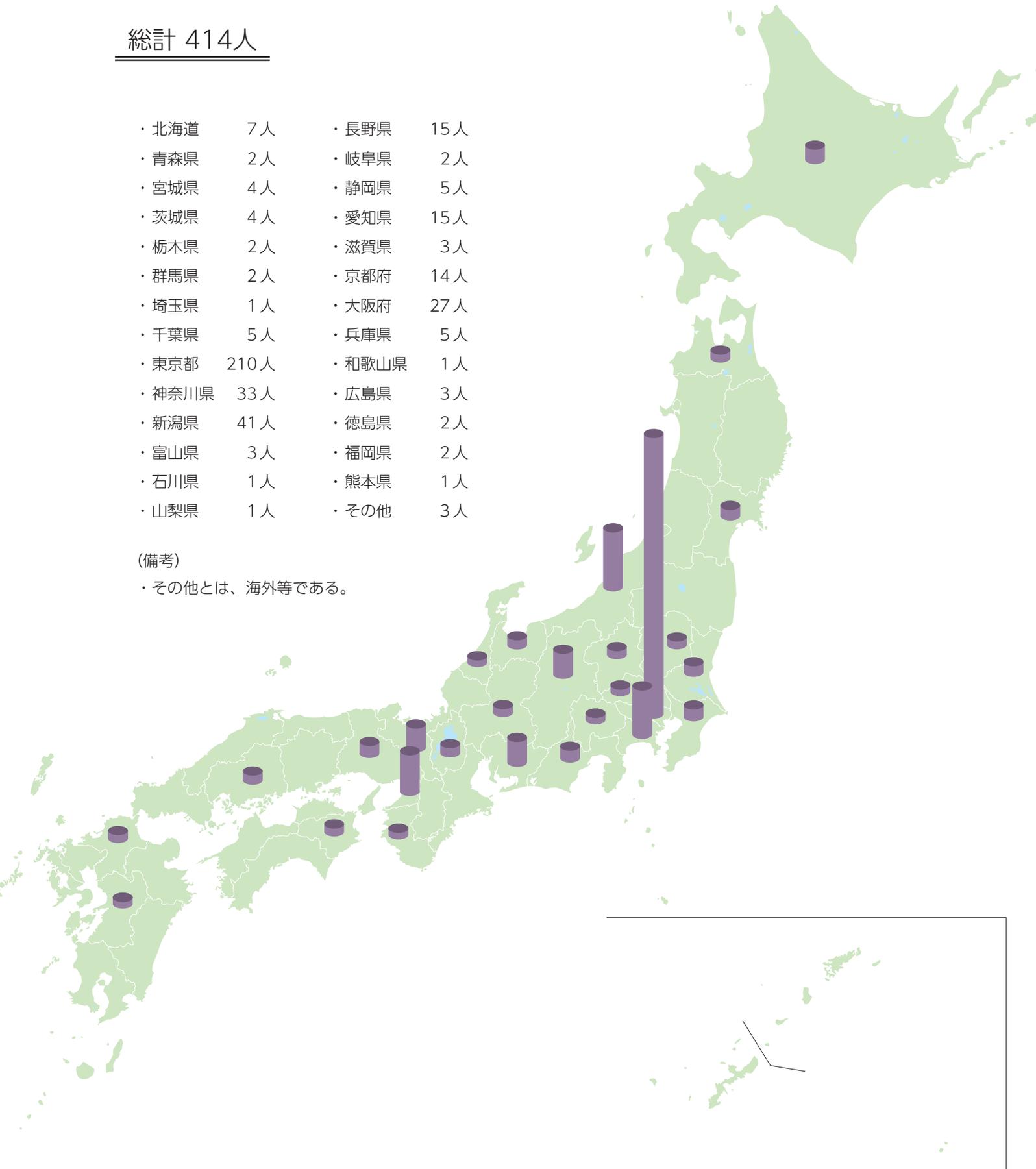
# 令和5年度 都道府県別就職者数

総計 414人

・北海道	7人	・長野県	15人
・青森県	2人	・岐阜県	2人
・宮城県	4人	・静岡県	5人
・茨城県	4人	・愛知県	15人
・栃木県	2人	・滋賀県	3人
・群馬県	2人	・京都府	14人
・埼玉県	1人	・大阪府	27人
・千葉県	5人	・兵庫県	5人
・東京都	210人	・和歌山県	1人
・神奈川県	33人	・広島県	3人
・新潟県	41人	・徳島県	2人
・富山県	3人	・福岡県	2人
・石川県	1人	・熊本県	1人
・山梨県	1人	・その他	3人

(備考)

・その他とは、海外等である。



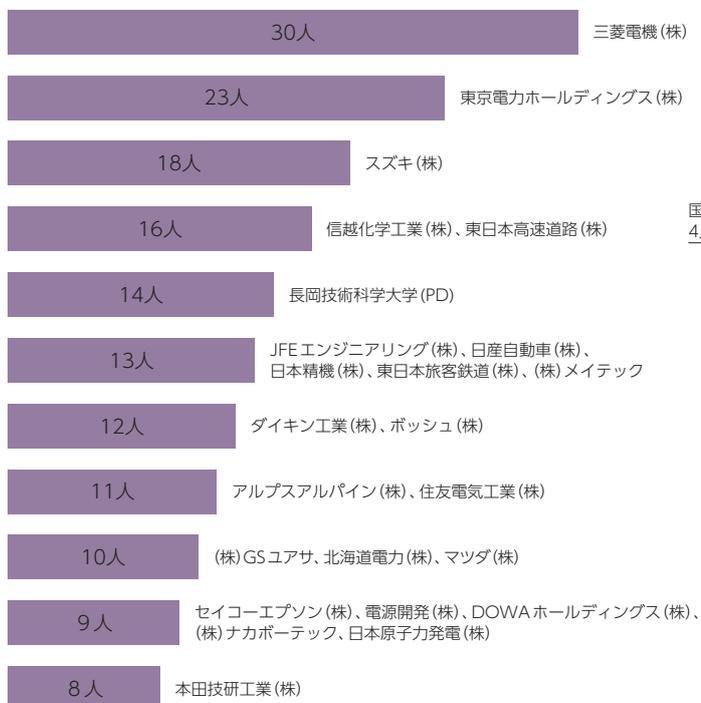
# 学部・大学院 就職・進学状況の推移(過去5年間)

区分 卒業・修了年度	学部					修士					就職者	就職率
	卒業者	就職者	就職率	進学者	進学率	修了者	就職者	就職率	進学者	進学率		
令和5年度	405	52 (53)	98.1%	343	84.7%	386	342 (343)	99.7%	24 【1】	6.2%	394 (396)	99.5%
令和4年度	445	59 (60)	98.3%	363	81.6%	363	322 (323)	99.7%	22	6.1%	381 (383)	99.5%
令和3年度	438	52 (52)	100%	364	83.1%	382	357 (357)	100%	14	3.7%	409 (409)	100%
令和2年度	447	57 (60)	95.0%	369	82.6%	410	367 (370)	99.2%	18	4.4%	424 (430)	98.6%
令和元年度	452	63 (65)	96.9%	375	83.0%	438	392 (393)	99.7%	26	5.9%	455 (458)	99.3%

(備考)

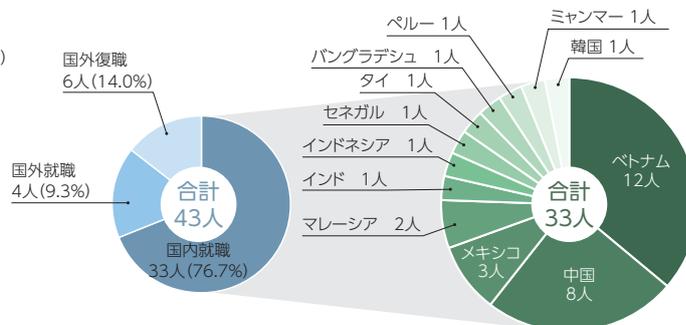
- 1.年度途中の卒業・修了者を含む。
- 2.就職者の( )内は就職希望者の数。
- 3.就職率の算式 = 「就職者」 ÷ 「就職希望者」
- 4.就職すると同時に博士課程へ進学する者については、進学者に【 】で再掲をしている。

## 過去5年間就職先 TOP24 (R1~R5年度)

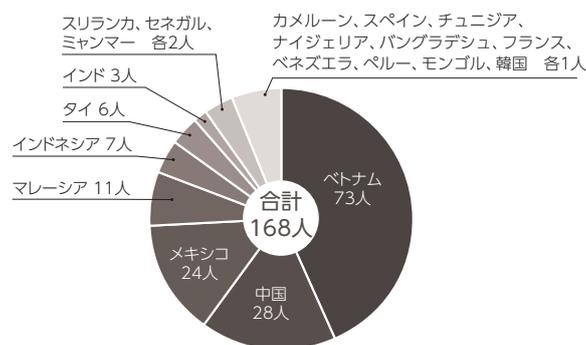


## 留学生就職状況 (報告済データのみ)

### 【留学生の日本での就職者数】(令和5年度)



### 【留学生の日本での就職者数】(R1~R5年度)





# 令和5年度 学部・大学院修士課程 産業分類別就職者数

産業分類		機 械 工 学		電 気 電 子 情 報 工 学		情 報 ・ 経 営 シ ス テ ム 工 学		物 質 生 物 工 学		環 境 社 会 基 盤 工 学		量 子 ・ 原 子 力 統 合 工 学		シ ス テ ム 安 全 工 学		計	
		学部	修士	学部	修士	学部	修士	学部	修士	学部	修士	修士	修士	学部	修士		
建 設 業			4		2		1	2	3	3	12			5	22		
製 造 業	食 料 品 ・ 飲 料 ・ た ば こ ・ 飼 料 製 造 業							2	3					2	3		
	織 維 工 業								1						1		
	印 刷 ・ 同 関 連 業				1		1								2		
	化 学 工 業 ・ 石 油 ・ 石 炭 製 品 製 造 業		4		2			1	13					1	19		
	鉄 鋼 業 , 非 鉄 金 属 ・ 金 属 製 品 製 造 業	2	5						7		1			2	13		
	は ん 用 ・ 生 産 用 ・ 業 務 用 機 械 器 具 製 造 業	3	31	1	9				9	1	1			5	50		
	電 子 部 品 ・ デ バ イ ス ・ 電 子 回 路 製 造 業		4	2	12				7					2	23		
	電 気 ・ 情 報 通 信 機 械 器 具 製 造 業	1	16	1	14		2					1		2	33		
	輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	2	15	1	5		2	1	6		1			4	29		
	そ の 他 の 製 造 業		2		1			2	3					2	6		
製 造 業 計		8	77	5	44	0	5	6	49	1	3	1	0	20	179		
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業		3	5		3				2		10	5		3	25		
情 報 通 信 業			3	2	15	2	19		6		1		1	4	45		
運 輸 業 , 郵 便 業		1	2		2					1	1			2	5		
卸 売 業			2						3						5		
小 売 業					1		1								2		
金 融 業					1										1		
不 動 産 取 引 ・ 賃 貸 ・ 管 理 業									1						1		
そ の 他 の 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業		1	2	1	4		4	1	4	4	18			7	32		
学 術 ・ 開 発 研 究 機 関			1												1		
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業											1				1		
そ の 他 の 教 育 , 学 習 支 援 業		1			1						1			1	2		
そ の 他 の サ ー ビ ス 業		1	2	1	3		1	2	5	1				5	11		
公 務	国 家 公 務	1	1						1					1	2		
	地 方 公 務		1	2				1	2	1	3		1	4	7		
不 明											1				1		
総 計		16	100	11	76	2	31	12	76	11	51	6	2	52	342		

(備考) 復職者は除く。

# 分野の特色

## 工学部（工学課程）

- 機械工学分野
- 電気電子情報工学分野
- 情報・経営システム工学分野
- 物質生物工学分野
- 環境社会基盤工学分野

## 大学院（工学研究科）

### 修士課程（工学専攻）

- 機械工学分野
- 電気電子情報工学分野
- 情報・経営システム工学分野
- 物質生物工学分野
- 環境社会基盤工学分野

### 博士後期課程

- エネルギー工学分野
- 情報・制御工学分野
- 材料工学分野
- 社会環境・生物機能工学分野

- 量子・原子力統合工学分野
- システム安全工学専攻

### 5年一貫制博士課程

- 技術科学イノベーション専攻

### 工学課程/工学専攻

#### 機械工学分野

【工学部/工学研究科（修士課程）】

機械工学分野では、社会の持続的発展に貢献し国際的に活躍できる機械系技術者・研究者の養成を目的として、「環境・エネルギー」、「メカトロニクス」、「スマートファクトリー」の3コースを設けています。広範な機械工学の高度な専門知識を柱としつつ、ロボティクス、AI・データサイエンス、ナノテクノロジー、バイオテクノロジーをも駆使して、クリーンエネルギー創成、DXものづくり、新機能材料開発など、機械システムにおける先進的研究活動を精力的に行っています。

### 工学課程/工学専攻

#### 電気電子情報工学分野

【工学部/工学研究科（修士課程）】

電気電子情報工学分野には電気エネルギー・制御工学、電子デバイス・光波制御工学、情報通信制御工学の3コースがあります。IoT時代を支える電子機器は先端電子・光デバイスで構成され、そこに適切な電力が供給され、そして高度な制御プログラムで動いています。その全てを学べるのが本分野の特徴です。環境問題を考えた次世代エネルギー利用・電力システム、電気電子情報工学を先導する電子・光等の複合機能を持つ機能性材料・基盤デバイス及びこれからの情報・通信世代に対応する先端ハード・ソフトウェアとその制御に関する実践的技術者教育を行います。

### 工学課程/工学専攻

#### 情報・経営システム工学分野

【工学部/工学研究科（修士課程）】

世界は、炭素排出実質ゼロの早期実現、安全・安心な生活に欠かせない食料や水、エネルギー、医療サービス、情報セキュリティの確保等様々な課題に直面しています。情報・経営システム工学分野では、これらの課題解決や、持続可能な発展の実現と超スマート社会構築のために、数理・データサイエンスの素養を身につけ、システム開発、データ分析、革新的技術・ビジネスモデルの創出、経営戦略の策定と推進に欠かせない高度な専門性と創造的・実践的能力を備え、国際的にも指導力を発揮できる高度IT人材・研究者・経営者の育成を目指しています。文理融合が特徴です。

### 工学課程/工学専攻

#### 物質生物工学分野

【工学部/工学研究科（修士課程）】

物質生物工学分野では、資源活用工学、生体環境工学、材料創成工学の3つの講座を設け、原子や分子を自在に操ることで人工的に新たな材料を作り出すアプローチと、複雑で多様・多階層なシステムである生物の機能を工学的に活用するアプローチの両者を融合・実践することで、持続的に発展する未来社会の課題解決に貢献する人材の育成を目指します。

### 工学課程/工学専攻

#### 環境社会基盤工学分野

【工学部/工学研究科（修士課程）】

地球環境の保全や自然との共生を図り、自然災害等から国民の命と財産を守って、幸せな社会を持続的に発展させることを目的に、人類の健全な社会・文化・経済活動を支える種々の社会基盤施設を、環境との調和を図りつつ適切に計画・設計・建設・維持し、総合的及びグローバルな視点からサステナブルな社会を目指し、尚且つ巨大災害に対応するための工学分野です。

### 工学専攻

#### 量子・原子力統合工学分野

【工学研究科（修士課程）】

原子力・システム安全の専門知識を習得し、次世代核エネルギーと加速器・放射線に関する知識を備えることができるように、原子力技術、原子力安全、量子・放射線の3講座があります。国際通用性を持つ高度な技術能力を身につけ、社会・地域の発展と問題解決に意欲を持って、社会に貢献できるような実践的・創造的能力を備えた、国際的に活躍できる指導的技術者・研究者、社会の持続的発展に貢献できる人材の育成を目指しています。

### 工学専攻

#### システム安全工学分野

【工学研究科（修士課程）】

イノベーティブでグローバルな現代社会では、新技術が加速的に実用化されています。この新技術を世界に先立って社会実装するには、事前に安全を組み込んだ上で、社会に提供することが必須となります。そのためには、実用化される新技術の安全確保に関わる理論体系が必要であり、システム安全に係る教育と研究が社会から要請されています。システム安全工学分野では、システム安全を体系的に学修、関連する研究を推進します。その重要性は、技術の高度化や複雑化、事業活動の大規模化、組織／企業の活動に対する社会的諸要請の強まり等に伴い、以前にも増して高まっています。職場の安全を確保し、消費者に安全な製品やサービスを提供することは、組織／企業の存立を支える前提条件であるとともに、国連が定めたSDGsを達成するための条件となっています。

#### 技術科学イノベーション専攻

【工学研究科（5年一貫制博士課程）】

エネルギー、環境、材料の3講座体制の5年一貫型博士教育で、世界を牽引するリーダーを育成します。エネルギー技術講座では、パワーエレクトロニクスや発電デバイス開発などのエネルギー変換・制御に関する多角的・総合的な研究開発を進めます。環境技術講座では、微生物活性・機能の解析、DNA・RNAの分子生物学的手法、高機能材料や数値流体解析で、持続的社會に貢献する低環境負荷技術の開発を行います。材料技術講座では、ナノ・マイクロ技術を駆使し、エネルギー・環境・医療・電気電子に関する機能性材料・デバイス開発を通じ、人にも環境にも優しい社会の実現を目指します。

### 先端工学専攻

#### エネルギー工学分野

【工学研究科（博士後期課程）】

エネルギー工学分野が目指す人材育成像は、エネルギーシステム、エネルギー変換・制御、及びエネルギー材料などの専門分野での豊かな学識を習得し、情報技術を活用し、グローバルな技術展開ができる高度な実践的・創造的能力、新しい学問技術を創り出す能力、及び独創的かつ高度な専門能力を備えた指導的技術者・研究者です。本分野では、現代社会が直面する諸問題を解決するために、エネルギーシステム、エネルギー変換・制御、及びエネルギー材料などの専門分野での豊かな学識を習得し、エネルギー開発から省エネルギーにつながるエネルギーシステム、その根幹をなす機器装置の高性能化を図るエネルギー変換・制御、エネルギー材料開発等について総合的な開発研究を行うことができる人材の育成を目指します。

### 先端工学専攻

#### 情報・制御工学分野

【工学研究科（博士後期課程）】

技術科学は、高度の専門分化の段階を経て、それらを複合化することにより新たな価値を創造する段階に入りつつあります。情報・制御工学分野では、知能情報システム工学、数値情報システム工学および精密制御システム工学の3つの分野に区分し、情報通信技術、知能情報処理技術、信号処理技術の高度化を図るとともに、これらの情報の複合化のための技術を体系化し、判断・認識等を付加した超精密計測制御技術・加工技術の高度化に対処し、これらの諸問題の有機的な複合化によって高度な機械システムおよび生産システム制御技術の開発を促進し、新たな技術体系の創造を目指すことのできる、人材を育成します。

### 先端工学専攻

#### 材料工学分野

【工学研究科（博士後期課程）】

材料工学分野においては、構造材料工学、機能材料工学、及び知能デバイス工学などの専門分野での豊かな学識を習得し、情報技術を活用し、グローバルな技術展開ができる高度な実践的・創造的能力、新しい学問技術を創り出す能力、及び独創的かつ高度な専門能力を涵養します。

### 先端工学専攻

#### 社会環境・生物機能工学分野

【工学研究科（博士後期課程）】

科学技術の進歩は、産業の発展を通じて人類に高度な文明を築くことを可能にしました。一方、人類の利便性に偏重した開発を続けてきた代償として、甚大化する自然災害の発生、都市の生活環境と衛生機能の悪化、地球レベルでの環境破壊や生物多様性の喪失など、社会の安全性や環境の持続可能性が大きく揺らいでいます。社会環境・生物機能工学分野では、社会環境工学と生物機能工学が融合することで、人が自然と調和しながら健康的に生活していくことができる持続的社会的構築を目指し、グローバルに活躍できる研究者を育成します。



# 就職実績一覧

## 機械工学分野

### 主な就職先 (過去5年間)

#### 化学工業・石油・石炭製品製造業

花王(株)  
信越化学工業(株)  
三菱ケミカル(株)

#### 鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業

住友電気工業(株)  
日本軽金属(株)  
日立金属(株)

#### はん用・生産用・業務用機械器具製造業

オイレス工業(株)  
(株)ツガミ  
テルモ(株)  
日本精工(株)  
(株)牧野フライス製作所  
(株)ミットヨ

#### 電子部品・デバイス・電子回路製造業

アルプスアルパイン(株)  
TDK(株)  
マイクロンメモリジャパン(株)

#### 電気・情報通信機械器具製造業

アズビル(株)  
セイコーエプソン(株)  
ダイキン工業(株)  
ファナック(株)  
三菱電機(株)  
ミネベアミツミ(株)

#### 輸送用機械器具製造業

いすゞ自動車(株)  
スズキ(株)  
ダイハツ工業(株)  
日産自動車(株)  
日本精機(株)  
本田技研工業(株)  
マツダ(株)  
三菱自動車工業(株)  
(株)リケン

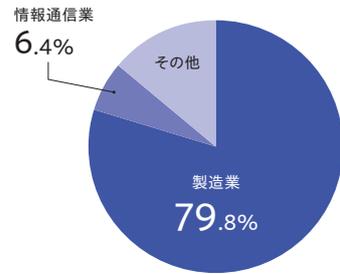
#### その他の製造業

レンゴー(株)

#### 電気・ガス・熱供給・水道業

電源開発(株)  
東京電力ホールディングス(株)  
東北電力(株)  
日本原子力発電(株)

### 就職先業種別状況 (令和4年度)



#### その他内訳

建設業	3.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	3.2%
サービス業	3.2%
卸売業、小売業	2.1%
運輸業、郵便業	1.1%
公務	1.1%

※小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 電気電子情報工学分野

### 主な就職先 (過去5年間)

#### 化学工業・石油・石炭製品製造業

信越化学工業(株)  
三菱ケミカル(株)  
(株)レゾナック

#### 鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業

住友電気工業(株)

#### はん用・生産用・業務用機械器具製造業

住友重機械工業(株)  
東芝三菱電機産業システム(株)  
(株)不二越

#### 電子部品・デバイス・電子回路製造業

アルプスアルパイン(株)  
(株)ソシオネクスト  
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)  
太陽誘電(株)  
TDKラムダ(株)  
東京エレクトロン(株)  
ルネサスエレクトロニクス(株)

#### 電気・情報通信機械器具製造業

(株)GSユアサ  
ダイキン工業(株)  
東芝キャリア(株)  
(株)富士通ゼネラル  
古河電気工業(株)  
三菱電機(株)  
(株)明電舎  
(株)安川電機

#### 輸送用機械器具製造業

スズキ(株)  
(株)デンソー  
日本精機(株)  
ボッシュ(株)  
本田技研工業(株)  
マツダ(株)

#### その他の製造業

日東紡績(株)

#### 電気・ガス・熱供給・水道業

電源開発(株)

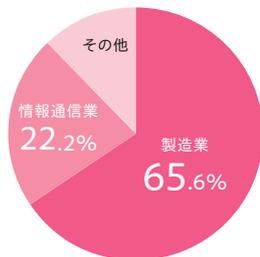
#### 情報通信業

NECソリューションイノベータ(株)  
エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー(株)  
キャノンイメージングシステムズ(株)

#### 運輸業、郵便業

東日本旅客鉄道(株)

### 就職先業種別状況 (令和4年度)



#### その他内訳

電気・ガス・熱供給・水道業	5.6%
建設業	2.2%
運輸業、郵便業	1.1%
卸売業、小売業	1.1%
不動産業、物品賃貸業	1.1%
サービス業	1.1%

※小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 情報・経営システム工学分野

### 主な就職先 (過去5年間)

#### 電気・情報通信機械器具製造業

(株)PFU  
三菱電機(株)

#### 輸送用機械器具製造業

スズキ(株)  
日産自動車(株)  
日本精機(株)  
マツダ(株)

#### 電気・ガス・熱供給・水道業

四国電力(株)

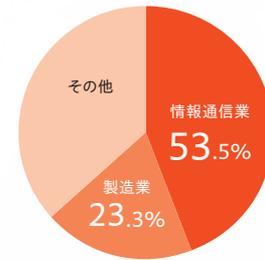
#### 運輸業、郵便業

東日本旅客鉄道(株)

#### 情報通信業

(株)いい生活  
ウイングアーク1st(株)  
NECソリューションイノベータ(株)  
(株)NS・コンピュータサービス  
NTTテクノクロス(株)  
京セラコミュニケーションシステム(株)  
(株)サイバーエージェント  
(同)DMM.com  
(株)BSNアイネット  
富士ソフト(株)  
(株)ペリサーブ  
(株)メビウス  
ヤフー(株)  
楽天グループ(株)

### 就職先業種別状況(令和4年度)



#### その他内訳

サービス業…………… 14.0%  
電気・ガス・熱供給・水道業 …… 2.3%  
運輸業、郵便業 …… 2.3%  
学術研究、専門・技術サービス業… 2.3%  
教育、学習支援業 …… 2.3%

※小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 物質生物工学分野

### 主な就職先 (過去5年間)

#### 建設業

高砂熱学工業(株)  
(株)ナカポーテック

#### 繊維工業

帝人(株)

#### 化学工業・石油・石炭製品製造業

クアーズテック(株)  
(株)クラレ  
ナミックス(株)  
ニプロファーマ(株)  
水澤化学工業(株)  
(株)陽進堂  
(株)レゾナック

#### 鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業

住友電気工業(株)  
TANAKAホールディングス(株)  
(株)東陽理化学研究所  
DOWAホールディングス(株)  
日本原燃(株)  
古河マグネットワイヤ(株)

#### はん用・生産用・業務用機械器具製造業

(株)アルバック

#### 電子部品・デバイス・電子回路製造業

アルプスアルパイン(株)  
グローバルウェーブ・ジャパン(株)  
太陽誘電(株)  
TDK(株)

#### 電気・情報通信機械器具製造業

ダイキン工業(株)  
古河電気工業(株)  
古河電池(株)

#### 輸送用機械器具製造業

NOK(株)  
日本精機(株)

#### その他の製造業

ADVANTECグループ  
AGC(株)  
日本製紙(株)

#### 卸売業

(株)タケショー

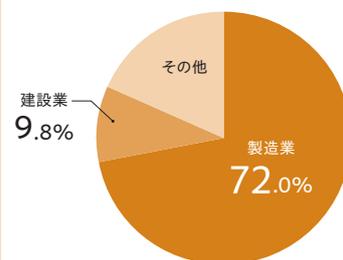
#### 学術・開発研究機関

(国研)日本原子力研究開発機構

#### その他の専門・技術サービス業

(一財)材料科学技術振興財団  
(一財)日本品質保証機構

### 就職先業種別状況(令和4年度)



#### その他内訳

情報通信業…………… 6.1%  
卸売業、小売業 …… 3.7%  
医療、福祉 …… 3.7%  
電気・ガス・熱供給・水道業 …… 1.2%  
学術研究、専門・技術サービス業… 1.2%  
公務…………… 1.2%  
不明…………… 1.2%

※小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 環境社会基盤工学分野

### 主な就職先 (過去5年間)

#### 建設業

(株)安藤・間  
エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)  
(株)大林組  
(株)大本組  
(株)奥村組  
鹿島建設(株)  
JFEエンジニアリング(株)  
清水建設(株)  
第一建設工業(株)  
(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
(株)福田組  
(株)フジタ  
三井住友建設(株)

#### 電気・ガス・熱供給・水道業

北陸ガス(株)

#### 運輸業、郵便業

東海旅客鉄道(株)  
西日本旅客鉄道(株)  
東日本旅客鉄道(株)

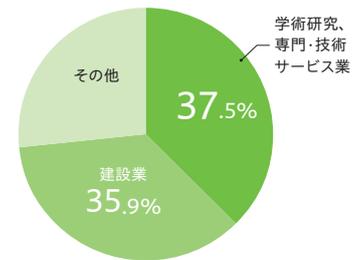
#### その他の専門・技術サービス業

(株)NJS  
(株)オリエンタルコンサルタンツ  
(株)建設技術研究所  
大日本コンサルタント(株)  
(株)千代田コンサルタント  
(株)ドーコン  
中日本高速道路(株)  
西日本高速道路(株)  
(株)日水コン  
日本工営(株)  
(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟  
(株)ネクスコ東日本エンジニアリング  
パシフィックコンサルタンツ(株)  
東日本高速道路(株)

#### 地方公務

千葉県  
新潟県

### 就職先業種別状況 (令和4年度)



#### その他内訳

公務	7.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	6.3%
製造業	4.7%
情報通信業	3.1%
教育、学習支援業	3.1%
運輸業、郵便業	1.6%

※小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 量子・原子力統合工学分野

### 主な就職先 (過去5年間)

#### 建設業

東芝プラントシステム(株)

#### はん用・生産用・業務用機械器具製造業

ユニオンツール(株)

#### 鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業

日本原燃(株)

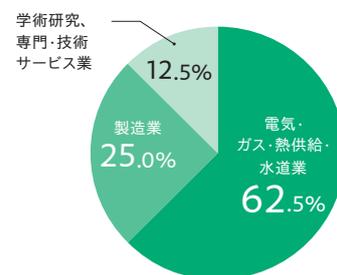
#### 電気・ガス・熱供給・水道業

関西電力(株)  
東京電力ホールディングス(株)  
日本原子力発電(株)

#### 学術・開発研究機関

(一社)原子力安全推進協会  
(国研)日本原子力研究開発機構

### 就職先業種別状況 (令和4年度)



※小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 技術科学イノベーション専攻

### 主な就職先 (過去5年間)

#### 化学工業・石油・石炭製品製造業

ダウ・ケミカル日本(株)  
デンカ(株)

#### 電子部品・デバイス・電子回路製造業

東京エレクトロン(株)

#### 電気・情報通信機械器具製造業

長岡パワーエレクトロニクス(株)  
富士電機(株)

#### 輸送用機械器具製造業

(株)デンソー  
トヨタ紡織(株)

#### その他の製造業

AGC(株)

#### 情報通信業

DXCテクノロジージャパン(株)  
(株)トリプルアイズ

#### 卸売業

(株)マクニカ

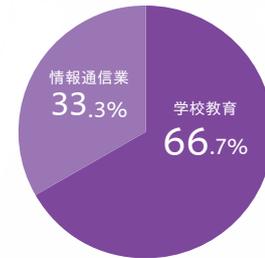
#### 学術・開発研究機関

(国研)国立環境研究所

#### 学校教育

小山工業高等専門学校  
鹿児島工業高等専門学校  
木更津工業高等専門学校  
岐阜工業高等専門学校  
東北大学  
長岡技術科学大学 (PD、助教など含む)  
長岡工業高等専門学校  
福島工業高等専門学校  
都城工業高等専門学校

### 就職先業種別状況 (令和4年度)



※小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## 長岡技術科学大学50周年記念事業の趣旨

詳細はこちら



学生、教職員、企業・自治体等が集う知的交流・地域交流・国際交流を推進する施設や長岡技術科学大学将来ビジョンの実現に向けた取組を推進することで、実践的・創造的能力を備えた指導的技術者の育成、地域産業の活性化の推進、SDGs達成に向けたイノベーション創造に貢献することを目的としています。

### 基金の主な用途

1

学生、教職員、企業人、自治体職員、本学卒業生・修了生等が自由に集い、知的交流・地域交流・国際交流を推進するオープンスペース施設(イノベーションコモンズ)の整備

2

SDGsに資する、イノベーション創出を担う実践的・創造的能力と持続可能な社会の実現に貢献する志を備えた指導的技術者育成のための修学支援



現在の福利厚生施設(食堂、売店等)を中心として一体的に改装・増築することを想定ユニバーサルデザインを目指した整備を行います。

長岡技術科学大学 HP「開学50周年のバナー」から「ご寄付のお願い」に入り「開学50周年記念事業趣意書」

## 企業の採用担当者の方へ

本学では、各分野に就職担当教員を配置し、就職希望学生に対し直接、進路調査及び相談・指導等を行っています。学校訪問については、事前に担当教員等と日程調整(アポイント)のうえ(「就職担当教員・就職窓口」p.15参照)、ご訪問願います。担当教員等との日程調整(アポイント)は、なるべくメールでお願いいたします。

また、就職支援係では、学生への求人情報、就職イベント、インターンシップ等の情報提供、合同企業研究会の開催、キャリアガイダンスや就職ガイダンスの実施等を行っています。

### 求人情報の受付方法

学生の求人につきましては、本学ホームページのトップページ

**1**「企業の方」→**2**「WEB求人票システム」→**3**「キャリアスUC」により登録をお願いしております。

ご登録後さらに、企業説明会等の情報を更新することも可能です。

長岡技術科学大学 企業 採用

1 ここをクリック

2 ここをクリック

求人のお申し込みについて

3 ここをクリック

キャリアスUC

【キャリアスUC登録・操作方法に関する問い合わせ】  
株式会社ディスコ キャリタスUC カスタマーサポート  
電話：0120-551-652  
(フリーダイヤルがご使用になれない場合は、03-6635-6488まで)  
(受付時間) 平日9:00~17:30  
メールアドレス：uc-corp@disc.co.jp  
サービス紹介URL：http://uc.career-tasu.jp/

## WEB 求人票システム

本学では、学生への求人については、こちらの「キャリアスUC」により登録をお願いしております。

企業向けトップ | 機能紹介 | **2**ここをクリック

**1**ここをクリック

初めての方は、**2**「お申し込み」をクリックし、  
キャリアス利用登録画面で法人情報を入力して  
アカウントを取得して**1**に進んでください。

企業アカウントをお持ちの方は、  
**1**「ログイン」をクリックしてください。

会社名 [必須] 例：ディスコ  
※「株式会社」などの法人格を除いたキーワードをご入力ください。

法人番号 [必須] 13桁の数字をご入力ください。  
※法人番号は、法人・団体の識別番号として国税庁から指定・通知される番号です。  
公表情報および番号検索は「国税局・法人番号公表サイト」をご覧ください。  
※法人登録をしていない、または法人番号未取得の場合は、「問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

メールアドレス [必須] ※アカウント窓口となる連絡先メールアドレスをご記入ください。

電話番号 [必須]

【キャリアスUC利用約款】をご確認の上、「同意して申し込む」ボタンをクリックして下さい。

同意して申し込む

※専攻に特化した求人、本学学生のみを対象とした推薦求人につきましては、キャリアスUCへの入力とあわせて、学生支援課就職支援係及び就職担当教員・就職事務室まで、求人情報を電子メールにてご提出いただくことで、必要に応じて学生へ周知させていただきます。

## 就職・採用活動(お願い)

本学は、グローバル化をはじめ複雑多様化した社会で活躍できる、高い学力と豊かな人間性を身につけた人材を育成し、卒業生・修了生として社会に送り出す使命を担っています。この本来果たすべき使命と責任を十分に認識し、その責務を果たすためには、就職・採用活動にあってもその秩序を維持し、正常な学校教育と学生の学修環境を確保することが極めて重要であると考えております。このため、本学を始めとする大学等においては、政府から経済団体等へ日程※1の要請を行っていることをふまえて、2025年度卒業・修了予定者の就職・採用選考活動について、秩序ある対応を行ってまいりますので、貴社におかれましても、今般の就職・採用活動開始時期の趣旨や人材養成の観点から学業への配慮の重要性について御理解いただきたく、お願いいたします。

- ※1 2025年度卒業・修了予定者の就職・採用活動日程に関する考え方
- 広報活動開始 : 卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降
  - 採用選考活動開始 : 卒業・修了年度の6月1日以降
  - 正式な内定日 : 卒業・修了年度の10月1日以降

## 就職担当教員・就職窓口

2025年度卒業・修了予定者対象の就職担当教員・就職窓口は以下のとおりです。

就職担当教員との面談については、事前になるべくメールで当該担当教員と日程調整(アポイント)の上、ご訪問願います。  
(※メールアドレスの次に「nagaokaut.ac.jp」を入れて送信してください。)

2026年卒業・修了(2025年度) 予定者対象				(2024年10月1日現在)	
分野	担当教員名	研究室等所在場所 棟・部屋番号		TEL FAX	メールアドレス ※メールアドレスの次に「nagaokaut.ac.jp」を入れてください。
機械工学	イソベ 磯部 ヒロミ 浩巳	就職事務室	機械・建設1号棟 207 ①	TEL : 0258-47-9780 FAX : 0258-47-9790	job@mech.
		研究室	物質・材料 経営情報1号棟 303	TEL : 0258-47-9368	
電気電子情報工学	ミヤザキ 宮崎 トシマサ 敏昌	就職事務室	電気1号棟 209 ②	TEL : 0258-47-9580 FAX : 0258-47-9580	elecsj@vos.
		研究室	物質・材料 経営情報1号棟 401 ③	TEL : 0258-47-9349	
情報・経営 システム工学	ワタヒキ 綿引 ノブミチ 宣道	研究室	物質・材料 経営情報1号棟 329	TEL : 0258-47-9320	shushoku@mst.
		就職事務室	物質・材料 経営情報1号棟 422 ④	TEL:0258-47-1611(内線)3201 FAX:0258-47-9300	
物質生物工学	マエカワ 前川 ヒロフミ 博史 (物質材料)	研究室	生物1号棟 755	TEL : 0258-47-9424	biojob@vos.
		就職事務室	生物1号棟 155 ⑤	TEL : 0258-47-9480	
環境社会基盤工学	コマツ 小松 トシヤ 俊哉	研究室	環境システム棟 554	TEL : 0258-47-9661	recruit-ce@ml.
		就職事務室	機械・建設1号棟 809 ⑥	TEL : 0258-47-9608	
量子・原子力 統合工学	スズキ 鈴木 ツネオ 常生	研究室	原子力・システム安全棟 410 ⑦	TEL : 0258-47-9898	suzuki@vos.
システム安全工学 専攻	ミヨシ 三好 タカノリ 孝典	研究室	原子力・システム安全棟 614 ⑧	TEL : 0258-47-9574	miyoshi@vos.
技術科学 イノベーション 専攻	ヤマグチ 山口 タカシ 隆司	研究室	環境システム棟 570 ⑨	TEL : 0258-47-9612	ecoya@vos.

【就職事務担当】

■ 学生支援課 就職支援係(事務局2号棟1階)

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

TEL:0258-47-9251・9252 FAX:0258-47-9050 E-mail:syuuusyoku@jcom.nagaokaut.ac.jp

● 数字は就職事務室の所在場所(裏表紙キャンパスマップ)

# Campus map

※研究室等の所在地はこちらでご確認ください。




**国立大学法人**  
**長岡技術科学大学**  
 Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

学生支援課 就職支援係

TEL.0258-47-9251・9252 FAX.0258-47-9050

E-mail : syuusyoku@jcom.nagaokaut.ac.jp

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

2024年11月発行